

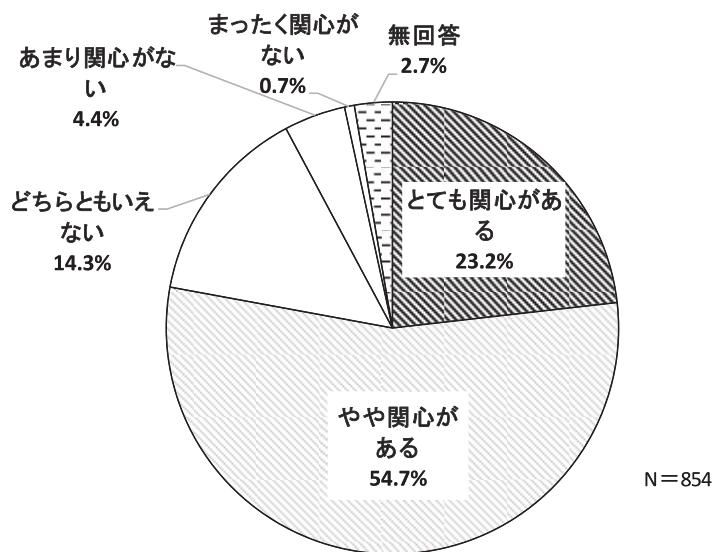
2 市民アンケートから見る現状・課題

本計画の策定にあたり、平成 29（2017）年9月～10月にかけて、市民 2,000 人に対してアンケート調査を実施しました。（有効回収票数：854、有効回答率：43%）

①環境への関心

環境問題に関しては、約8割の市民が、「とても関心がある」「やや関心がある」と回答しており、多くの方が環境への関心を持っていました。

図 環境問題への関心



【今後の課題】

- ・環境への市民の関心を維持するとともに、高い関心を行動へつなげる取組が必要となっています。

②市内の環境等に対する満足度

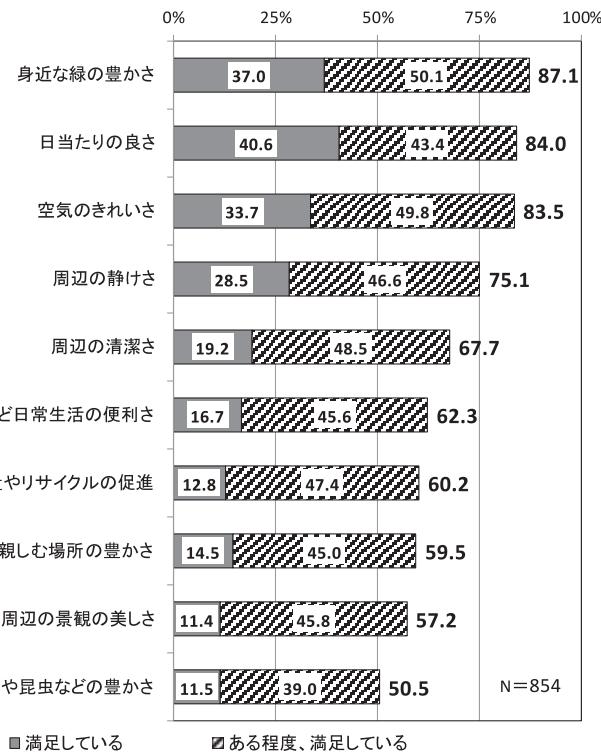
市内の環境について満足していることとしては、次ページにあるとおり、「身近な緑の豊かさ」「日当たりの良さ」「空気のきれいさ」などが挙げられており、住宅都市として高く評価されています。

【今後の課題】

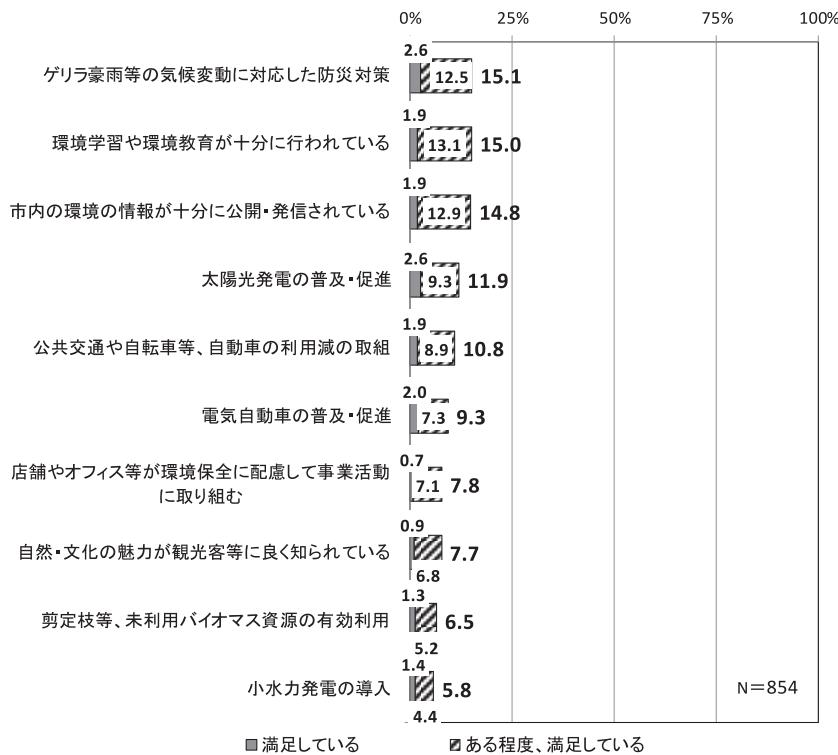
- ・身の回りの環境に比べ、未利用エネルギーや再生可能エネルギーの推進、環境に配慮した交通手段の確保、生駒の環境のPRなど、本市の未来を築くための取組については、満足度が低くなっています。

図 市内の環境等への満足度

【上位の項目】



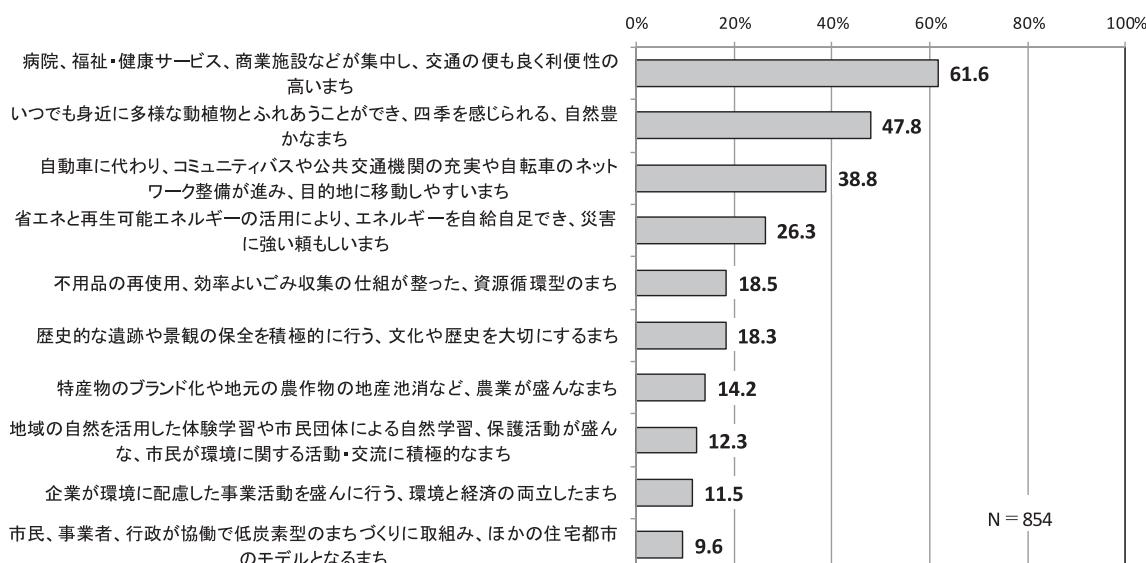
【下位の項目】



③生駒市が目指すべき理想的な将来像

市が目指すべき理想的な将来像としては、「病院、福祉・健康サービス、商業施設などが集中し、交通の便も良く利便性の高いまち」「いつでも身近に多様な動植物とふれあうことができ、四季を感じられる、自然豊かなまち」の割合が高くなっています。本市が既に達成している豊かな住宅都市の特性に加え、利便性の良さについても強く要望されています。

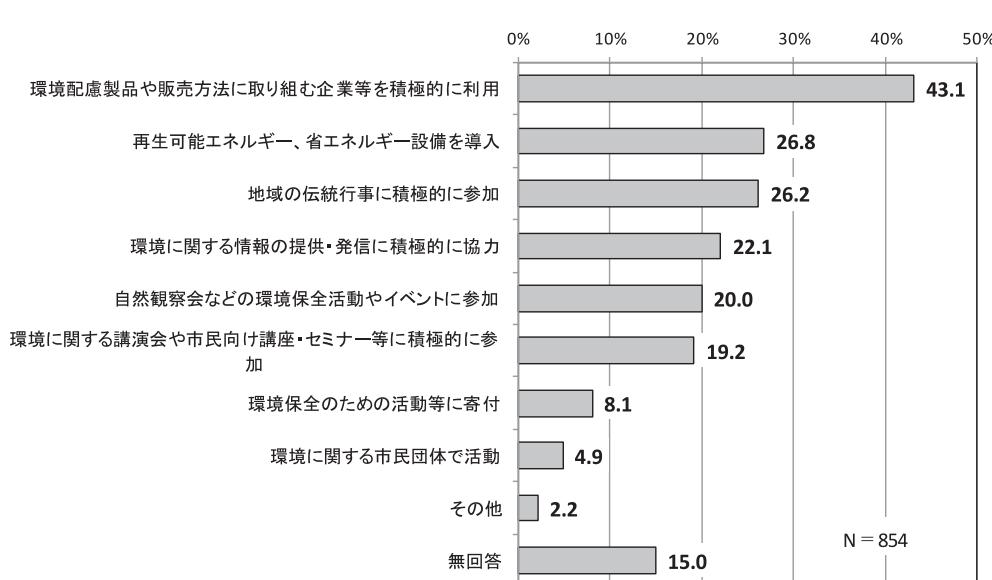
図 生駒市が目指すべき理想的な将来像



④理想的な将来像を達成するためにできること

「環境に配慮した製品や販売方法に取り組む企業等を積極的に利用する」「再生可能エネルギー、省エネルギー設備を導入する」の割合が高くなっています。再生可能エネルギーなどの先進的な取組についての関心・意欲が高いと考えられます。

図 理想的な将来像を達成するためにできること



【今後の課題】

- 環境への関心・意欲の高い市民が多いのが本市の特徴ですが、今後はこうした市民の裾野を広げ、より多くの人が主体的に、活動に参加できるよう計画を推進していきます。